競技注意事項

１　競技規則について

本大会に適用する規則は平成２９年度日本陸上競技連盟規則および大会規定によっておこなう。

２　練習について

（１）　練習はサブトラックを使用すること。フィールド種目は、競技場内での役員の指示により練習を認める。

（２）　サブトラックでの投擲練習は一切禁止する。

３　招集について

（１）　選手招集場は、雨天練習場北側（100m ｽﾀｰﾄ側）とする。

（２）　招集完了時刻は、トラック競技１５分前、フィールド競技３０分前とする。
ただし、棒高跳は５０分前とする。

（３）　招集完了時刻に遅れた者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。

（４）　招集の手順

（ア）　招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカードとスパイクの確認を受けること。

（イ）　最終点呼の代理人は認めない。ただし、２種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の種目の招集時刻までにその旨を本人が申し出て、所定の用紙（招集所）に必要事項を記入し提出する。
（その際、招集を受けられない種目は原則として代理人を出すこと）

４　競技について

（１）　レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。

（２）　スタートのコマンドは英語で行い１回目の不正スタートから失格とする。

（３）　男子８００m・男子１１０mH・男子４００mH・女子２００m・女子４００m・女子８００m・女子１００mHはタイムレースにより予選を行い、上位８名を決勝進出とする。また、男子 5000m・女子 3000m・女子４００mH・男女各リレー種目はタイムレース決勝とする。

（４）　リレーのオーダー用紙は**第１組招集開始時刻の２時間前から１時間前までに招集場**に提出すること。

（５）　バーの上げ方は次のとおりとする。

走高跳　（男子）
1.40・60・75(練) 1.45-50-55-60-65-70-75-80　以後３ｃｍずつ
（女子）
1.15・35・45(練) 1.20-25-30-35-40-45-50　以後３ｃｍずつ

棒高跳　2.50～4m50(練) 2.60-80-3.00-3.20　以後１０ｃｍずつ

（６）　自己のやりを使用する時は、検査を受けること。検査時刻は下記のとおりとする。
男子　第２日　９月２５日　１１：３０～１２：００（100mゴール側用器具倉庫）
女子　第２日　９月２５日　　９：００～　９：３０（　　〃　　）

（７）　棒高跳用ポールは自己のものを使用すること。跳躍審判員の検査を受けること。

（８）　スパイクシューズについて
ピンの長さ　　９mm以下　（走高跳・やり投は１２mm以下）
本数　　１１本以内直径　　先端が４mm以内

（９）　三段跳の踏切板　男子１１ｍ００板　女子９ｍ００板を使用する。

(10)　第１位が同成績の順位決定は走高跳では２ｃｍ、棒高跳では５ｃｍの上げ下げとする。
その時の持ち時間はその人数による。